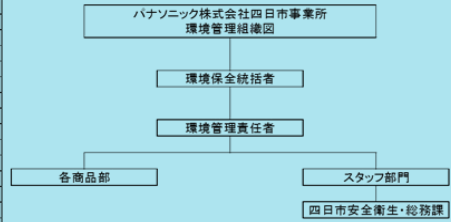


産業廃棄物処理計画書	
令和3年6月7日	
三重県知事 殿	
提出者	
住所	三重県四日市市大字馳出字北新開60
氏名	パナソニック株式会社四日市事業所
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)	
電話番号	059-346-1131
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量 その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	パナソニック株式会社四日市事業所 本工場
事業場の所在地	三重県四日市市大字馳出字北新開60
計画期間	2021年 4月 1日～2022年 3月 31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	E29 製造業/ 電気機械器具製造業
② 事業の規模	55.35億円
③ 従業員数	183名
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	原材料(石炭酸・ホルマリン)⇒工程(配合混合縮合)⇒製品梱包⇒出荷 ⇒廃酸・廃アルカリ 廃液・廃プラ(社外委託)三重中央開発株式会社等 ⇒サーマルリサイクル・マテリアルリサイクル 廃プラ(社内工程リサイクル)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

統括責任者	環境保全統括者
廃棄物管理責任者	環境管理責任者
環境保全委員会	環境に関する事項の審議 主催者: 事業所長 委員: 各部代表者等 事務局: 四日市安全衛生・総務課
統括責任者	環境方針(廃棄物処理方針含む)の徹底 環境管理マニュアルの制定 廃棄物処理に関する各種事項の決定、承認 環境保全委員会での審議事項に関する指示
廃棄物管理責任者	廃棄物処理に関する統括責任者への報告、提案 環境管理マニュアルの改訂提言 統括管理者の指示事項の推進
廃棄物管理担当	廃棄物処理計画の策定 廃棄物管理状況の把握と改善策の検討 産業廃棄物処理施設の運転・維持管理状況の把握 処分業者、再生処理業者の調査、設定及び管理 処理委託契約の締結 監督官庁への各種報告



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度実績】	
	産業廃棄物の種類	この欄へは記入せず、別紙1の「前年度実績」欄に記載してください。
	排出量	
	(これまでに実施した取組)	
	<ul style="list-style-type: none"> ・品種集約による減量化 ・小集団活動による製造工程の改善、作業方法の改善 ・IATF16949のレベルアップ等による不良ロス削減 	
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	この欄へは記入せず、別紙1の「今年度目標」欄に記載してください。
	排出量	
	(今後実施する予定の取組)	
	<ul style="list-style-type: none"> ・品種集約による減量化 ・小集団活動による製造工程の改善、作業方法の改善 ・IATF16949のレベルアップ等による不良ロス削減 ・処分業者開拓による廃棄物の有価物化 	

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
	<ul style="list-style-type: none"> ・廃棄物の分別による有価物化 ・廃棄物の分別によるマテリアルリサイクル化 ・廃棄物の分別によるサーマルリサイクル化
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
	<ul style="list-style-type: none"> ・廃棄物の分別による有価物化 ・廃棄物の分別によるマテリアルリサイクル化 ・廃棄物の分別によるサーマルリサイクル化

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度実績】		
	産業廃棄物の種類	この欄へは記入せず、別紙1の「前年度実績」欄に記載してください。	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量		
	(これまでに実施した取組) 工程内集塵物再生利用(廃プラ)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	この欄へは記入せず、別紙1の「今年度目標」欄に記載してください。	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量		
	(今後実施する予定の取組) 工程内集塵物再生利用(廃プラ)		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度実績】		
	産業廃棄物の種類	この欄へは記入せず、別紙1の「前年度実績」欄に記載してください。	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量		
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量		
(これまでに実施した取組) 実施していない。			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	この欄へは記入せず、別紙1の「今年度目標」欄に記載してください。	
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量		
(今後実施する予定の取組) 実施予定なし。			

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【 前年度実績 】	
	産業廃棄物の種類	この欄へは記入せず、別紙1の「前年度実績」欄に記載してください。
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	
	(これまでに実施した取組) 実施していない。	
②計画	【 目標 】	
	産業廃棄物の種類	この欄へは記入せず、別紙1の「今年度目標」欄に記載してください。
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	
	(今後実施する予定の取組) 実施予定なし。	

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【 前年度実績 】	
	産業廃棄物の種類	
	全処理委託量	
	優良認定処理業者への処理委託量	この欄へは記入せず、別紙1の「前年度実績」欄に記載してください。
	再生利用業者への処理委託量	
	認定熱回収業者への処理委託量	
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	
(これまでに実施した取組) ・リサイクル率100%の企業への処理委託の実施。 ・優良産廃処理業者の活用。		

②計画	【 目標 】	
	産業廃棄物の種類	
	全処理委託量	
	優良認定処理業者への処理委託量	
	再生利用業者への処理委託量	この欄へは記入せず、別紙1の「今年度目標」欄に記載してください。
	認定熱回収業者への処理委託量	
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	
	(今後実施する予定の取組)	
	・リサイクル率100%の企業への処理委託の実施。 ・優良産廃処理業者の活用。	
※事務処理欄		

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1) ①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2) ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数(前年度末時点)等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行なうことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行なっている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。
- 7 欄及び※欄は記入しないこと。

} 記入願います
 } 記入不要です

項目		廃棄物の種類		現状/計画																			合計量 (t)	
				ア 燃え殻	イ 汚泥	ウ 廃油	エ 廃酸	オ 廃アルカリ	カ 廃プラスチック	キ ゴムくず	ク 金属くず	ケ ガラス・コンクリート・陶磁器くず	コ 鋳さい	サ がれき類	シ ばいじん	ス 紙くず	セ 木くず	ソ 繊維くず	タ 動植物性残さ	チ 家畜のふん尿	ツ 家畜の死体	テ 動物系固形不要物		ト 13号廃棄物
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項	排出量 ①	前年度実績		214.89	9.73	421.7	428.45	136.39			0.49				3.94								1215.59	
		今年度目標		200	10	400	400	120			0				10									1140
自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 ②+⑧	前年度実績																					0	
		今年度目標																						0
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 ⑤	前年度実績																					0	
		今年度目標																					0	
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 ⑦	前年度実績																						0
		今年度目標																						0
自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分又は海洋投入処分に 関する事項	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 ③+⑨	前年度実績																					0	
		今年度目標																					0	
産業廃棄物の処理の委託に関する事項	全処理委託量 ⑩	前年度実績		214.89	9.73	421.7	428.45	136.39			0.49				3.94								1215.59	
		今年度目標		200	10	400	400	120			0				10								1140	
	⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量 ⑪	前年度実績		119.39	9.73	120	428.45	136.39			0.49												814.45	
		今年度目標		100	10	150	400	120			0												780	
	⑩のうち再生利用業者への処理委託量 ⑫	前年度実績		214.89		421.7	308.45	136.39			0.49				3.94								1085.86	
		今年度目標		200		400	250	120			0				10								980	
	⑩のうち認定熱回収業者への処理委託量 ⑬	前年度実績																						0
		今年度目標																						0
⑩のうち認定熱回収業以外の熱回収を行う業者への処理委託量 ⑭	前年度実績			9.73		120																	129.73	
	今年度目標			10		150																	160	

(注) 産業廃棄物処理計画実施状況報告書(様式第二号の九)を提出する事業者は、本シートの前年度実績欄への記入は不要です。

(参考) 各項目の白抜き番号は、様式第二号の9 別紙2の項目番号です。